

〔別 紙〕

様式 1

事業報告書

(自 令和 3年 6月 1日 至 令和 4年 5月 31日)

1 医療法人の概要

(1) 名 称 医療法人 氷室内科医院

① ☐ 財団 ☒ 社団 (☐ 出資持分なし ☒ 出資持分あり)

② ☐ 社会医療法人 ☐ 特定医療法人 ☐ 出資額限度法人

☒ その他

③ ☐ 基金制度採用 ☒ 基金制度不採用

注) ①から③のそれぞれの項目 (③は社団のみ。) について、該当する欄の ☐ を塗りつぶすこと。(会計年度内に変更があった場合は変更後。)

(2) 事務所の所在地 滋賀県高島市安曇川町末広 2 丁目 1 2

注) 複数の事務所を有する場合は、主たる事務所と従たる事務所を記載すること。

(3) 設立認可年月日 平成 19 年 2 月 13 日

(4) 設立登記年月日 平成 19 年 2 月 22 日

(5) 役員及び評議員

	氏 名	備 考
理 事 長	氷 室 実	診療所管理者
理 事	氷 室 稔子	
同	中 西 佑季子	
同	多 良 安紀子	
監 事	中 村 秀子	

注) 1. 社会医療法人及び特定医療法人以外の医療法人は、記載しなくても差し支えないこと。

2. 理事の備考欄に、当該医療法人の開設する病院、診療所又は介護老人保健施設 (医療法第 4 2 条の指定管理者として管理する病院等を含む。) の管理者であることを記載すること。(医療法第 4 7 条第 1 項参照)

3. 評議員の備考欄に、評議員の選任理由を記載すること。(医療法第 4 9 条の 4 参照)

2 事業の概要

- (1) 本来業務（開設する病院、診療所又は介護老人保健施設（医療法第42条の指定管理者として管理する病院等を含む。）の業務）

種 類	施設の名称	開 設 場 所	許可病床数
診療所	医療法人 氷室内科医院	滋賀県高島市安曇川町末広2丁目12	なし

注) 1. 地方自治法第244条の2第3項に規定する指定管理者として管理する施設については、その旨を施設の名称の下に【 】書で記載すること。

2. 療養病床に介護保険適用病床がある場合は、医療保険適用病床と介護保険適用病床のそれぞれについて内訳を[]書で記載すること。

3. 介護老人保健施設の許可病床数の欄は、入所定員及び通所定員を記載すること。

- (2) 附帯業務（医療法人が行う医療法第42条各号に掲げる業務）

なし

- (3) 収益業務（社会医療法人が行うことができる業務）

なし

- (4) 当該会計年度内に社員総会又は評議員会で議決又は同意した事項

令和 3年 7月31日 令和2年度決算の決定

令和 4年 4月26日 令和4年度の収支予算の決定

- (5) 当該会計年度内に発行した医療機関債

なし

- (6) 当該会計年度内に購入した医療機関債

なし

(7) 当該会計年度内に開設（許可を含む）した主要な施設

なし

(8) 当該会計年度内に他の法律、通知等において指定された内容

なし

(9) その他

なし

様式 2

法人名 医療法人 氷室内科医院

※医療法人整理番号

所在地 滋賀県高島市安曇川町末広2丁目12

財 産 目 録
(令和4年 5月31日現在)

1. 資 産 額	232,493 千円
2. 負 債 額	16,564 千円
3. 純 資 産 額	215,929 千円

(内 訳) (単位：千円)

区 分	金 額
A 流 動 資 産	194,657
B 固 定 資 産	37,836
C 資 産 合 計 (A + B)	232,493
D 負 債 合 計	16,564
E 純 資 産 (C - D)	215,929

(注) 財産目録の価額は、貸借対照表の価額と一致すること。

土地及び建物について、該当する欄の□を塗りつぶすこと。

土 地 (□ 法人所有 ■ 賃借 □ 部分的に法人所有(部分的に賃借))
建 物 (□ 法人所有 ■ 賃借 □ 部分的に法人所有(部分的に賃借))

様式 3 - 4

法人名	医療法人 氷室内科医院	※医療法人整理番号				
所在地	滋賀県高島市安曇川町末広 2 丁目 1 2					

貸 借 対 照 表
(令和 4 年 5 月 3 1 日現在)

(単位：千円)

資 産 の 部		負 債 の 部	
科 目	金 額	科 目	金 額
I 流 動 資 産	194,657	I 流 動 負 債	16,564
II 固 定 資 産	37,836	II 固 定 負 債	0
1 有 形 固 定 資 産	5,175	(うち医療機関債)	(0)
2 無 形 固 定 資 産	575	負 債 合 計	16,564
3 そ の 他 の 資 産	32,086	純 資 産 の 部	
(うち保有医療機関債)	(0)	科 目	金 額
		I 資 本 金	9,800
		II 資 本 剰 余 金	
		III 利 益 剰 余 金	206,129
		IV 評 価 ・ 換 算 差 額 等	
		純 資 産 合 計	215,929
資 産 合 計	232,493	負債・純資産合計	232,493

様式 4 - 2

法人名	医療法人 氷室内科医院	※医療法人整理番号				
所在地	滋賀県高島市安曇川町末広2丁目12					

損 益 計 算 書
(自 令和3年 6月 1日 至 令和4年 5月 31日)

(単位：千円)

科 目	金 額
I 事業損益	
A 本来業務事業損益	
1 事業収益	153,958
2 事業費用	145,702
本来業務事業利益	8,256
B 附帯業務事業損益	
1 事業収益	
2 事業費用	
附帯業務事業利益	
事業利益	8,256
II 事業外収益	3,308
III 事業外費用	0
経常利益	11,564
IV 特別利益	110
V 特別損失	0
税引前当期純利益	11,674
法人税等	2,372
当期純利益	9,302

(注) 1. 利益がマイナスとなる場合には、「利益」を「損失」と表示すること。
 2. 表中の科目について、不要な科目は削除しても差し支えないこと。

様式 5

監 事 監 査 報 告 書

医療法人 氷室内科医院

理事長 氷室 実 殿

私（注1）は、医療法人氷室内科医院の令和3会計年度（令和3年6月1日から令和4年5月31日まで）の業務及び財産の状況等について監査を行いました。その結果につき、以下のとおり報告いたします。

監査の方法の概要

私たちは、理事会その他重要な会議に出席するほか、理事等からその職務の執行状況を聴取し、重要な決裁書類等を閲覧し、本部及び主要な施設において業務及び財産の状況を調査し、事業報告を求めました。また、事業報告書並びに会計帳簿等の調査を行い、計算書類、すなわち財産目録、貸借対照表及び損益計算書（注2）の監査を実施しました。

記

監査結果

- (1) 事業報告書は、法令及び定款（寄附行為）に従い、法人の状況を正しく示しているものと認めます。
- (2) 会計帳簿は、記載すべき事項を正しく記載し、上記の計算書類の記載と合致しているものと認めます。
- (3) 計算書類は、法令及び定款（寄附行為）に従い、損益及び財産の状況を正しく示しているものと認めます。
- (4) 理事の職務執行に関する不正の行為又は法令若しくは定款（寄附行為）に違反する重大な事実は認められません。

令和4年 7月25日

医療法人 氷室内科医院

監事 中村 秀子

（注1）監査人が複数の場合には、「私たち」とする。

（注2）社会医療法人債を発行する医療法人については、「財産目録、貸借対照表、損益計算書、純資産変動計算書、キャッシュ・フロー計算書及び附属明細表」とする。